

デジタル政策1.0中間見直しアンケート分析

ビジョンの重要度・実現度に対する市民評価（全年代）

策定済みの各ビジョンは重要性の高い取組として評価されている一方で、実現度は重要度を下回る水準であることから、施策の一層の強化と継続的な推進が求められます

調査の目的 及び結果

< 調査の目的 >

令和6年度に策定した「吹田市デジタル政策1.0」の各ビジョンの実現状況について、令和8年度に中間見直しを実施するため市民アンケートを実施しました。評価結果に基づき、必要に応じて施策やビジョンの見直しを行うこととしています。
また、今後見直し結果に基づいて、更なる施策の充実を図ります。

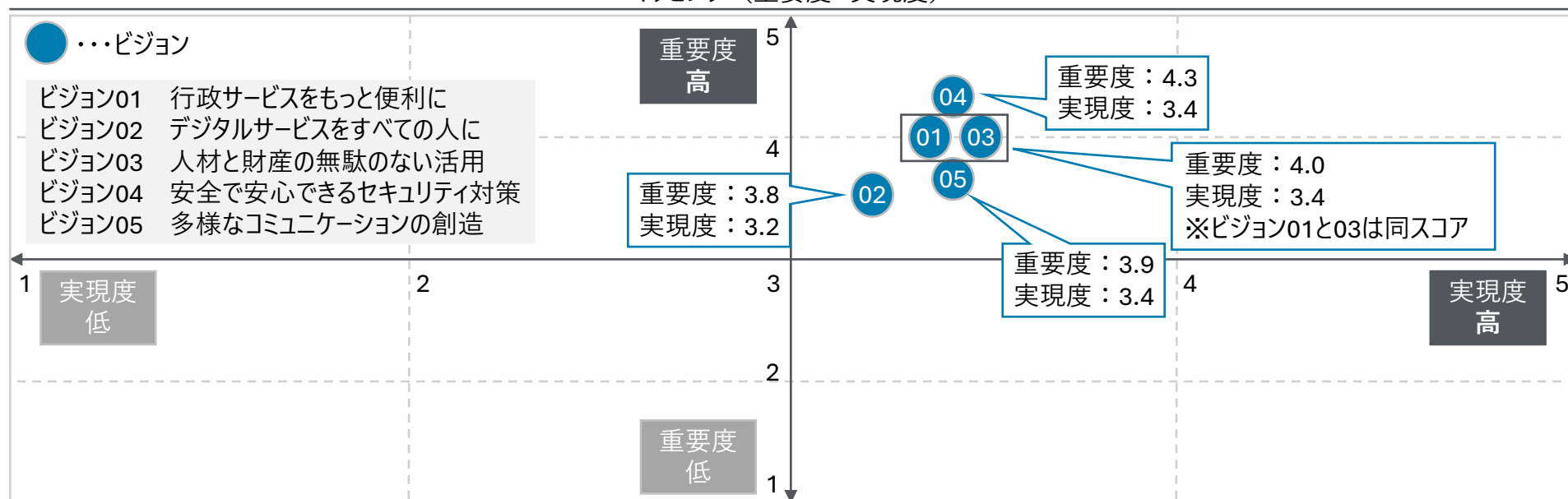
< 結果 >

・重要度スコア：4.0

・実現度スコア：3.4

※5点満点で算出

マッピング（重要度×実現度）



吹田市市民アンケートの概要

吹田市デジタル政策1.0中間見直しに向け、市民アンケートを実施しました

【目的】

吹田市デジタル政策1.0中間見直しに向けた市民意見収集

【実施期間】

令和8年3月31日～令和8年4月30日

(前回:令和5年6月19日～令和5年7月9日)

【実施方法】

・住民基本台帳から年代ごとに吹田市民を無作為抽出しアンケートを送付 <発送件数3,547件>(前回:3,000件)

【回答方法】

- ・インターネット回答
- ・郵送回答

【回答件数】

838 件（インターネット：445件、郵送：393件）(前回:956件)

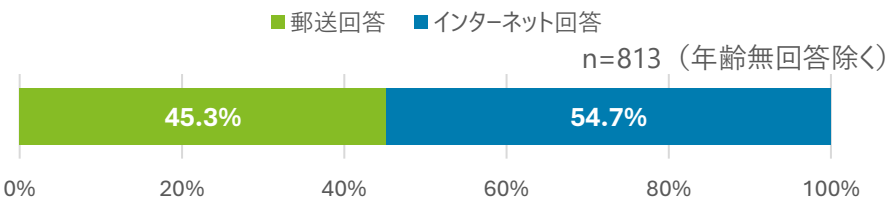
< 回答率24% >

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	年齢無回答	全体
回答数	16	106	116	113	178	119	165	25	838
発送数	157	824	517	494	612	341	602	—	3,547

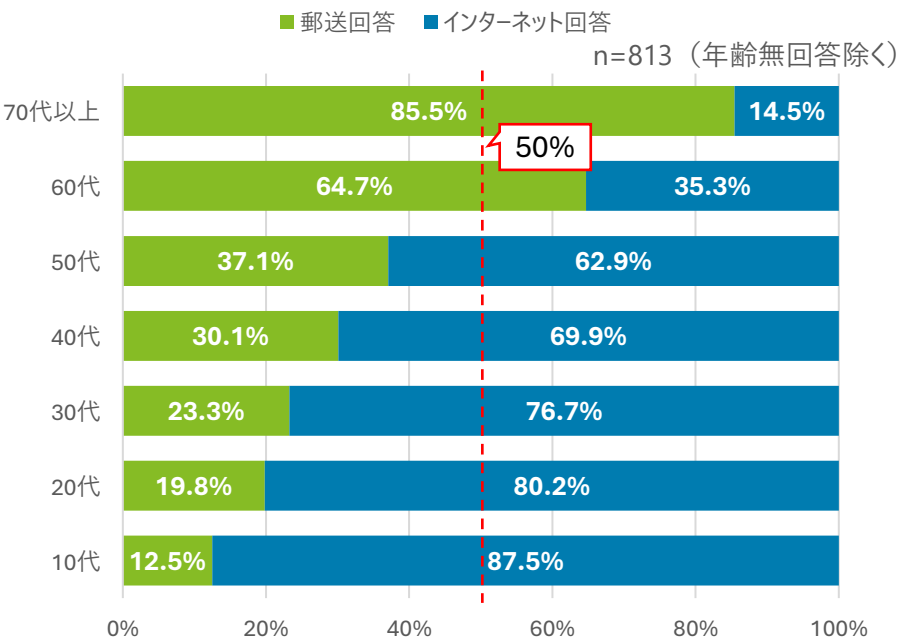
※（前提）

各設問において、実現度と重要度を5段階で市民意見を収集している。
今回の分析では各設問の回答をスコア化し分析を実施している。

■ アンケート回答手法

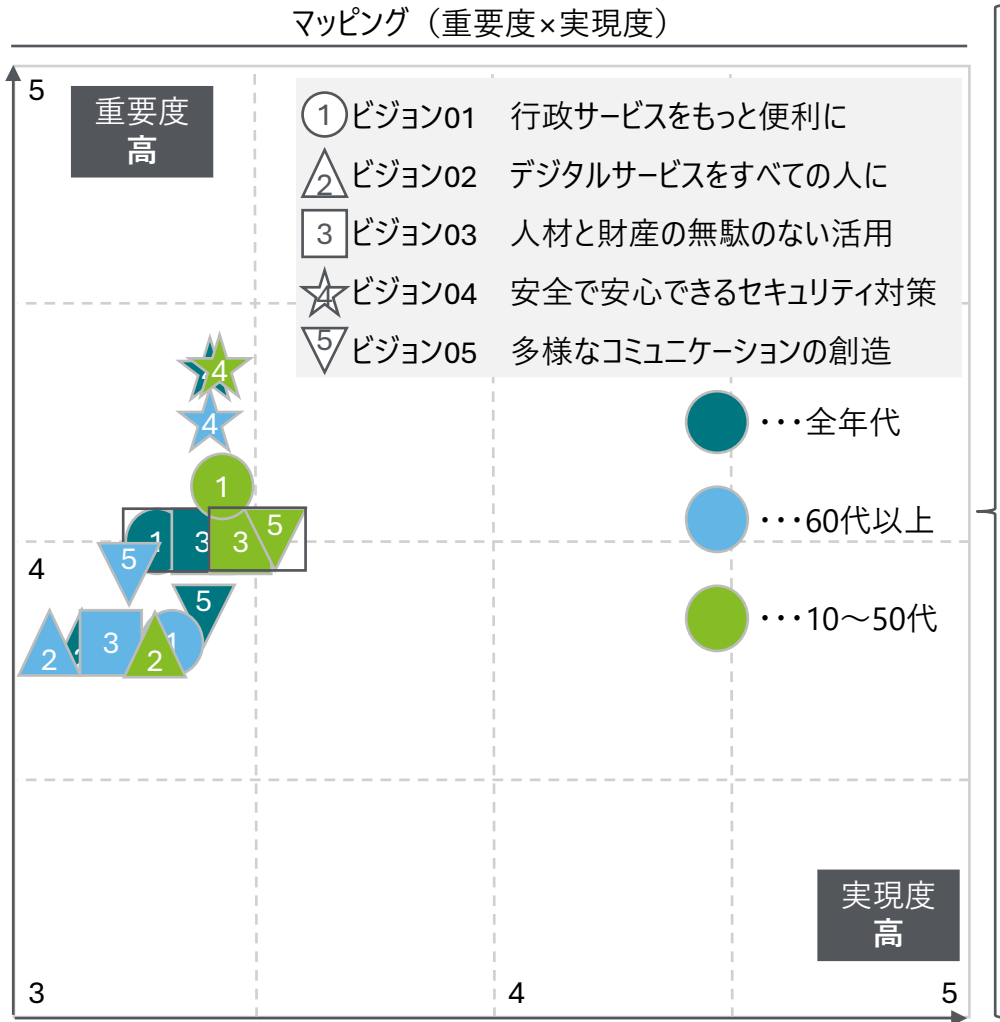


■ 年代別アンケート回答手法



ビジョンに対する市民評価（要約）

全ての年代を通じて「ビジョン04 安全で安心できるセキュリティ対策」が最も重要度の高いビジョンとして位置づけられています

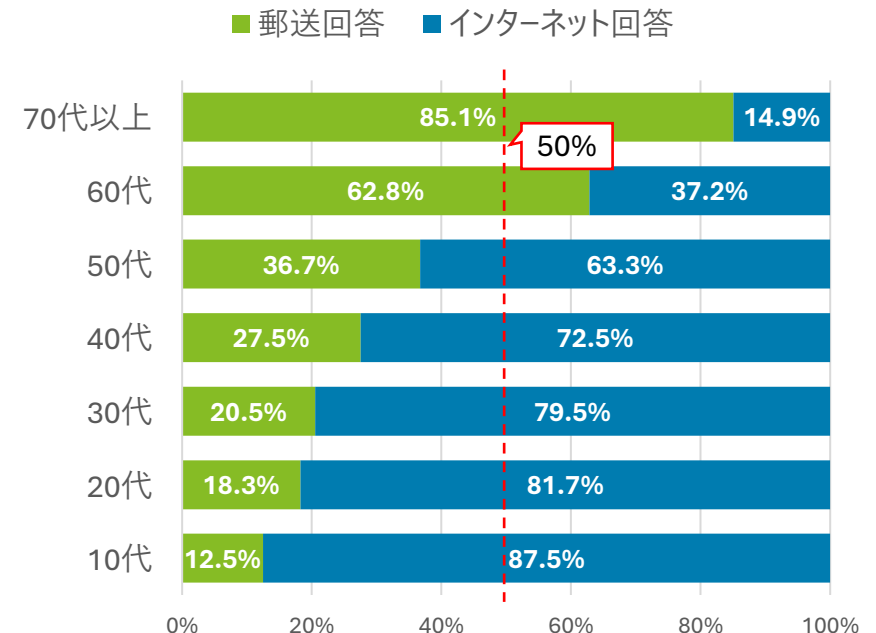


※乖離度 = 重要度 - 実現度

10～50代と60代以上でデジタル政策に係るニーズが異なると考えられるため、「全年代」、「10～50代」、「60代以上」に分けて分析を実施

- ✓ 10～50代はインターネット回答の割合が50%を超えている
- ✓ 60代以上は郵送回答が50%を超えている

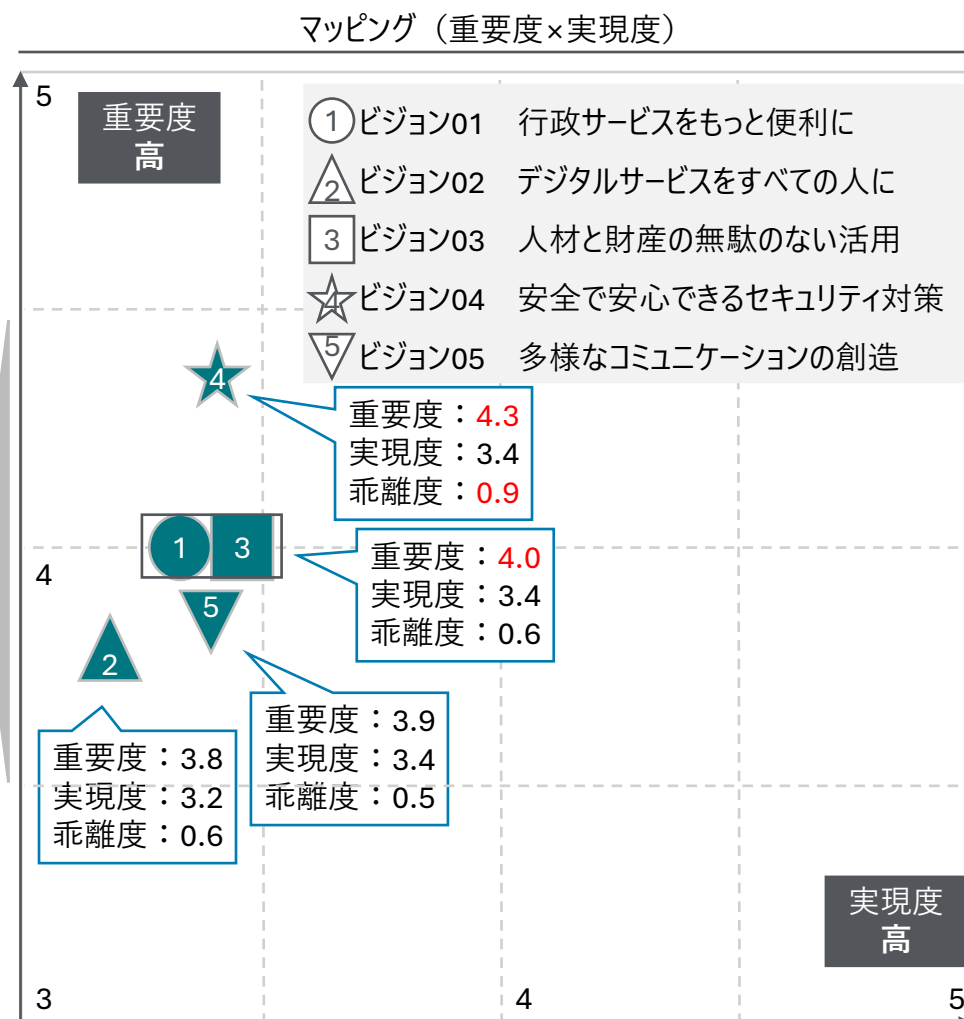
年代別回答方法



ビジョンに対する市民評価（全年代）

全年代から堅牢なセキュリティ対策が求められています。また、行政サービスの利便性向上、人材と財産の有効活用が求められています

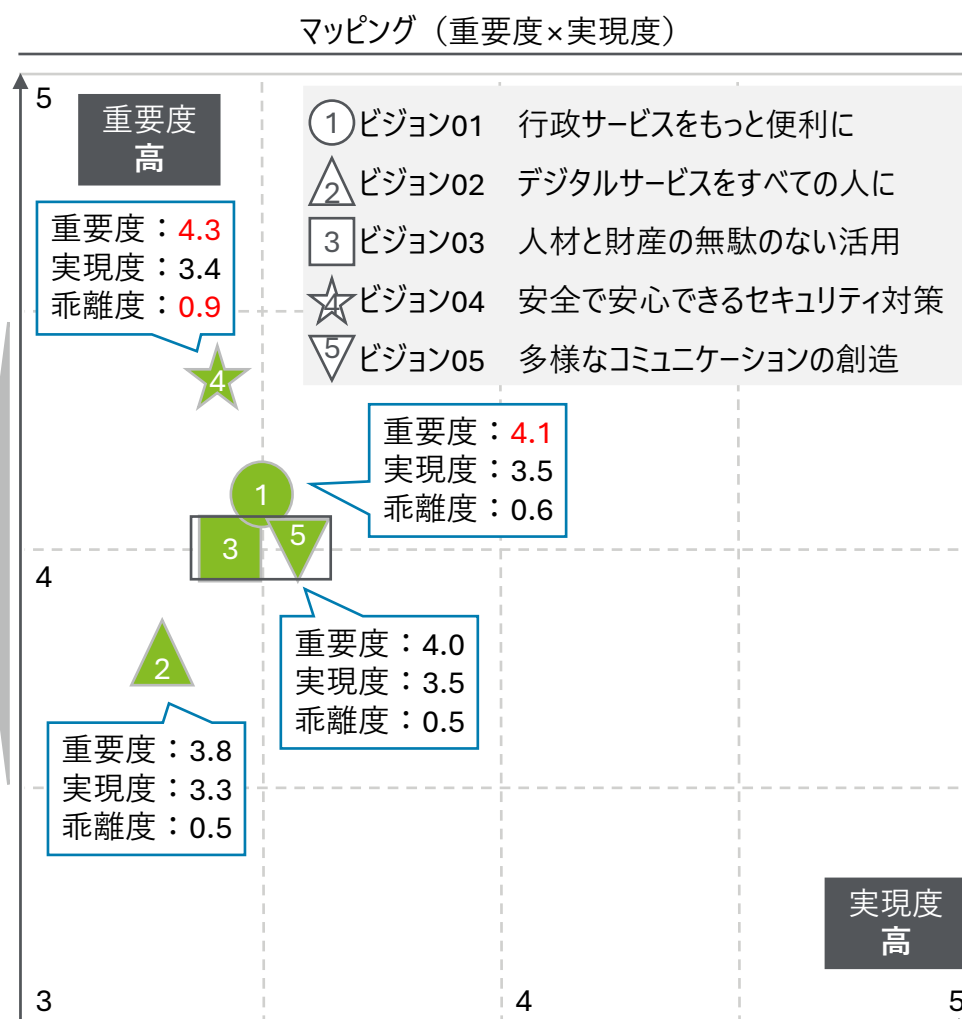
市民評価		
優先順位①	ビジョン	「ビジョン04 安全で安心できるセキュリティ対策」
	収集できた意見（要約）	✓ 対策内容の見える化 ✓ 研修の受講だけでなく、その後の実効性が必要 ✓ 情報セキュリティ対策への不安 ✓ 防災情報の発信力不足 ✓ 高齢者を狙った詐欺対策の実施
優先順位②	ビジョン	「ビジョン01 行政サービスをもっと便利に」 「ビジョン03 人材と財産の無駄のない活用」
	収集できた意見（要約）	✓ 手続きの電子化不足 ✓ 施策、サービスの発信力不足（成果の可視化、使い勝手、導線の問題、どれだけ人員を有効活用できているか等） ✓ 高齢者への配慮（紙ベースの手法も必要） ✓ 災害時の行政サービスへのアクセス不安



ビジョンに対する市民評価（10～50代）

10～50代の市民においては「安全で安心できるセキュリティ対策」の次に「行政サービスをもっと便利に」が重要である傾向にありました

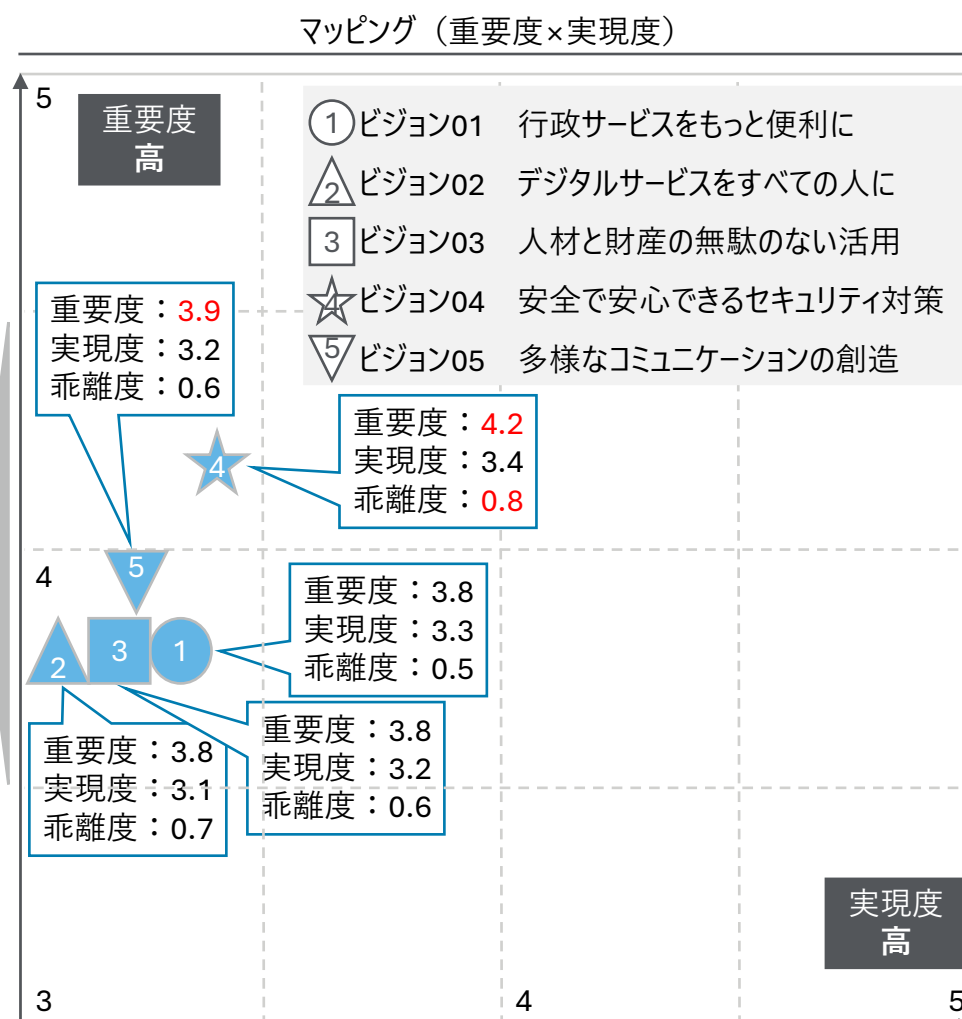
市民評価		
優先順位①	ビジョン	「ビジョン04 安全で安心できるセキュリティ対策」
	収集できた意見（要約）	✓ 対策内容の見える化 ✓ 研修の受講だけでなく、その後の実効性が必要 ✓ 情報セキュリティ対策への不安 ✓ 防災情報の発信力不足
優先順位②	ビジョン	「ビジョン01 行政サービスをもっと便利に」
	収集できた意見（要約）	✓ 手続きの電子化不足 ✓ 施策、サービスの発信力不足（成果の可視化、使い勝手、導線の問題等） ✓ 災害時の行政サービスへのアクセス不安



ビジョンに対する市民評価（60代以上）

60代以上では「安全で安心できるセキュリティ対策」の次に「多様なコミュニケーションの創造」が重要である傾向にありました

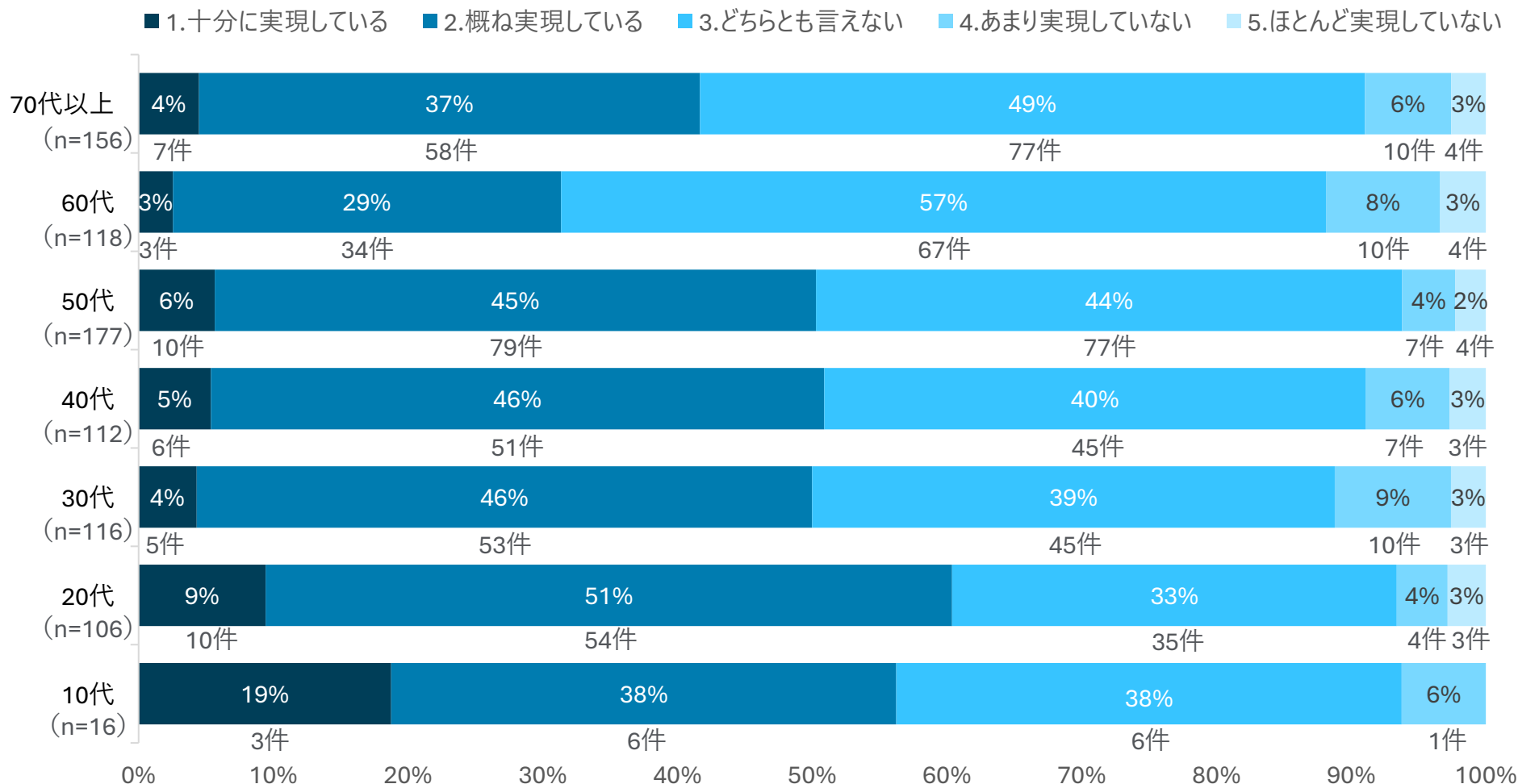
市民評価		
優先順位①	ビジョン	「ビジョン04 安全で安心できるセキュリティ対策」
	収集できた意見（要約）	✓ セキュリティ対策を継続的に最新化することを強く要望 ✓ 高齢者を狙った詐欺対策の実施（電話詐欺対策、パソコン・スマートフォンのセキュリティ強化）
優先順位②	ビジョン	「ビジョン05 多様なコミュニケーションの創造」
	収集できた意見（要約）	✓ 情報の認知が不足（高齢者へのアピールが不足） ✓ デジタル施策が高齢者向けでないため、高齢者向けの分かりやすい周知が必要 ✓ 地域コミュニティとの連携不足



＜参考＞設問ごとの単純集計

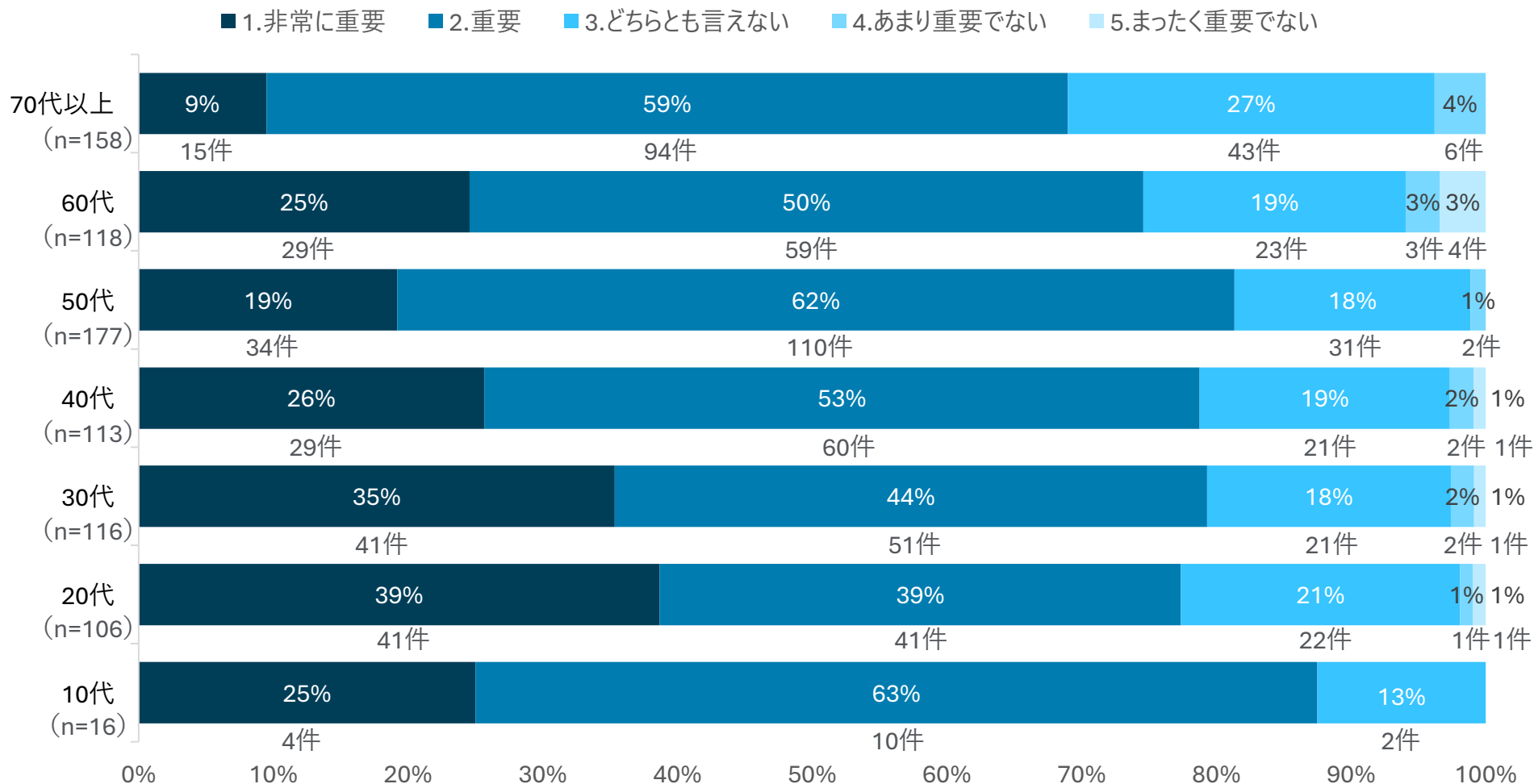
< 参考 > 単純集計

ビジョン01 行政サービスをもっと便利に（実現度評価）



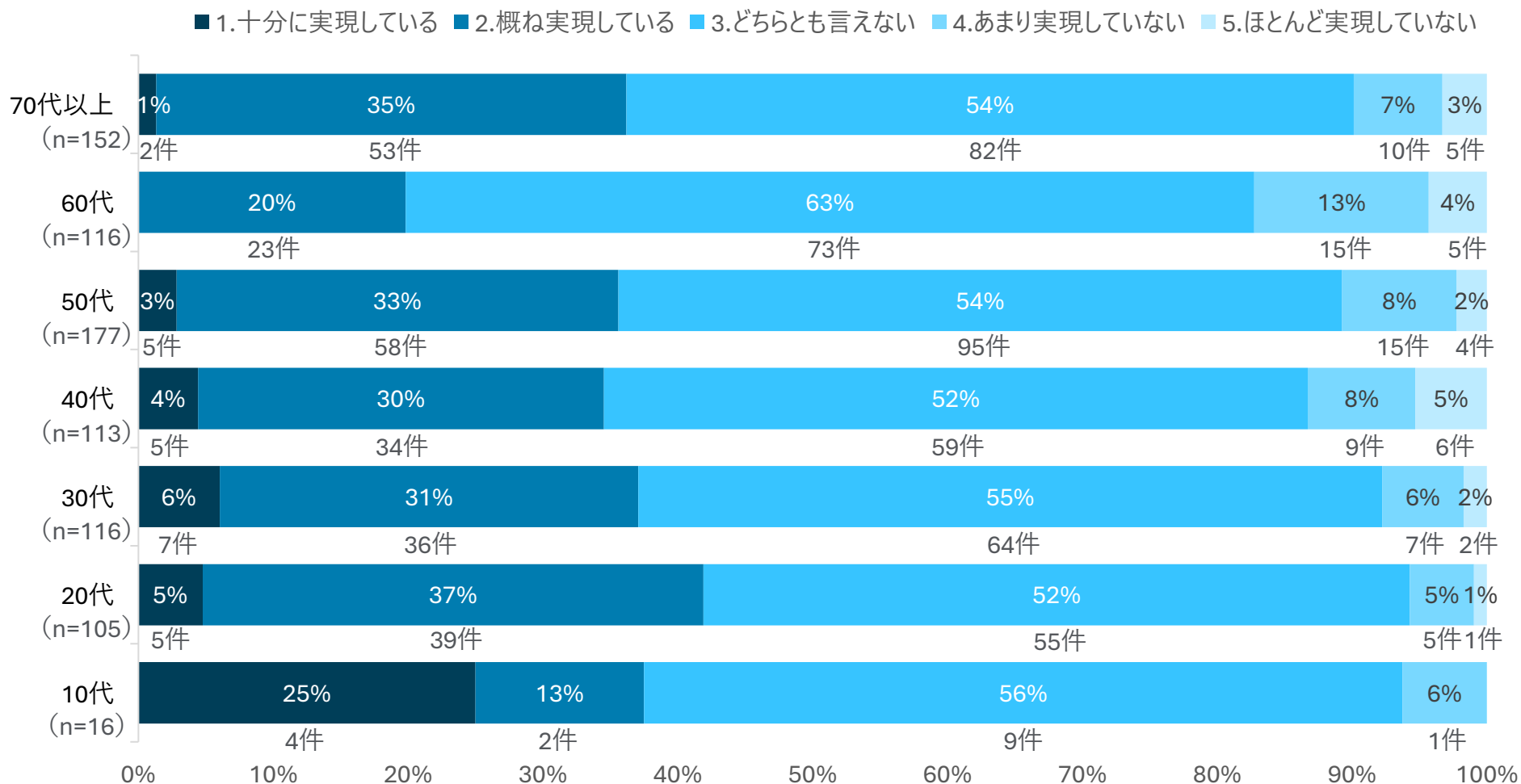
< 参考 > 単純集計

ビジョン01 行政サービスをもっと便利に（重要度評価）



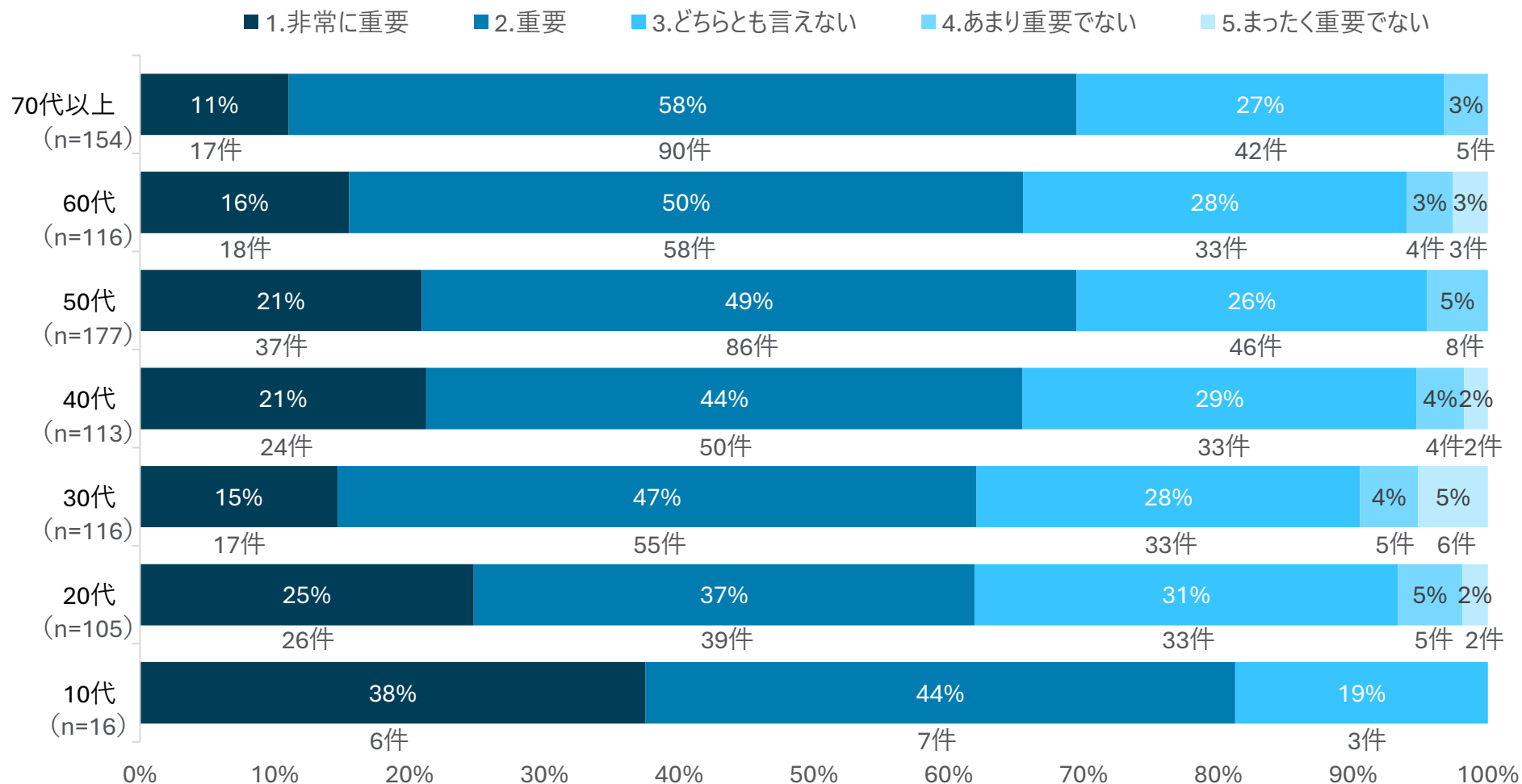
< 参考 > 単純集計

ビジョン02 デジタルサービスをすべての人に（実現度評価）



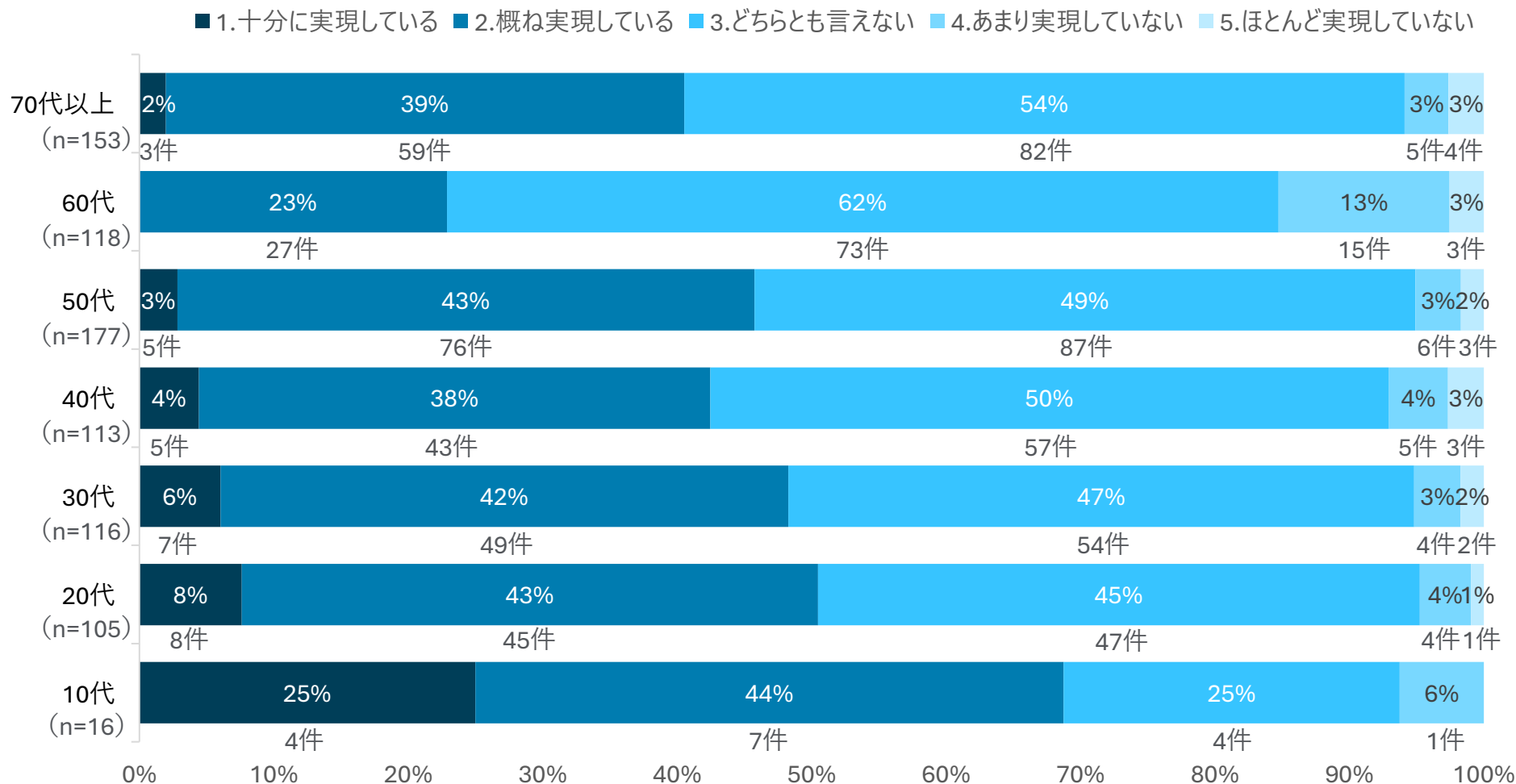
< 参考 > 単純集計

ビジョン02 デジタルサービスをすべての人に（重要度評価）



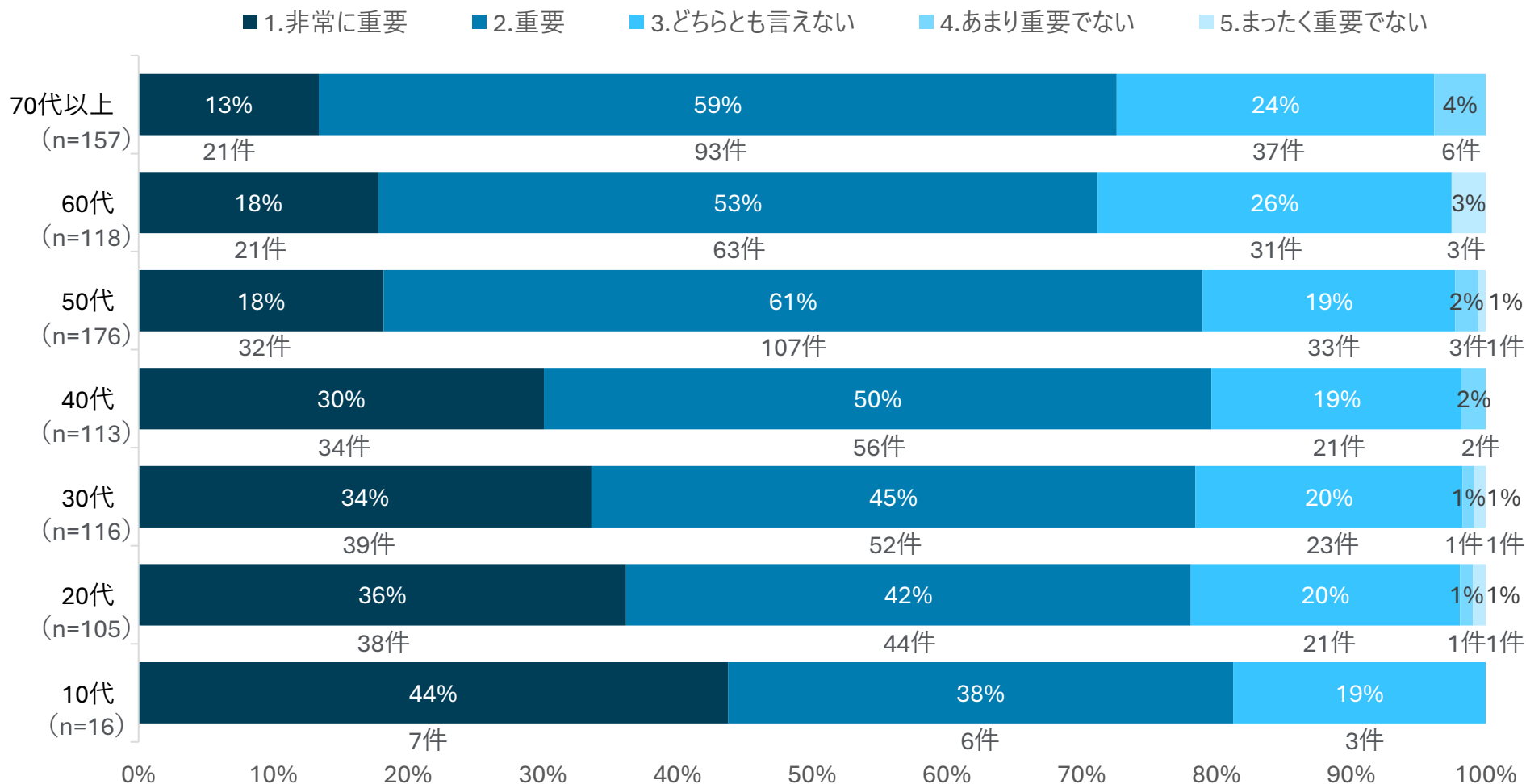
< 参考 > 単純集計

ビジョン03 人材と財産の無駄のない活用（実現度評価）



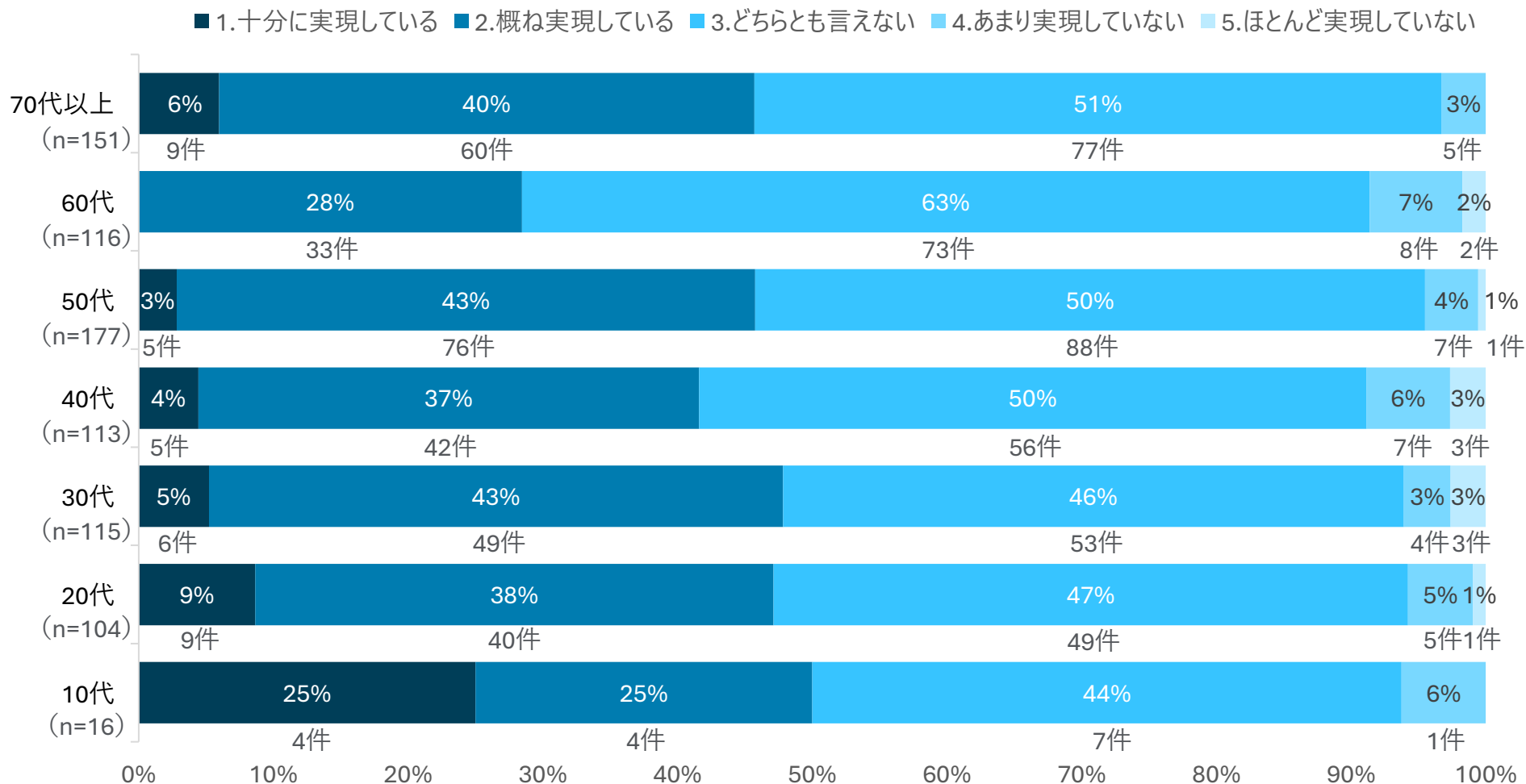
< 参考 > 単純集計

ビジョン03 人材と財産の無駄のない活用（重要度評価）



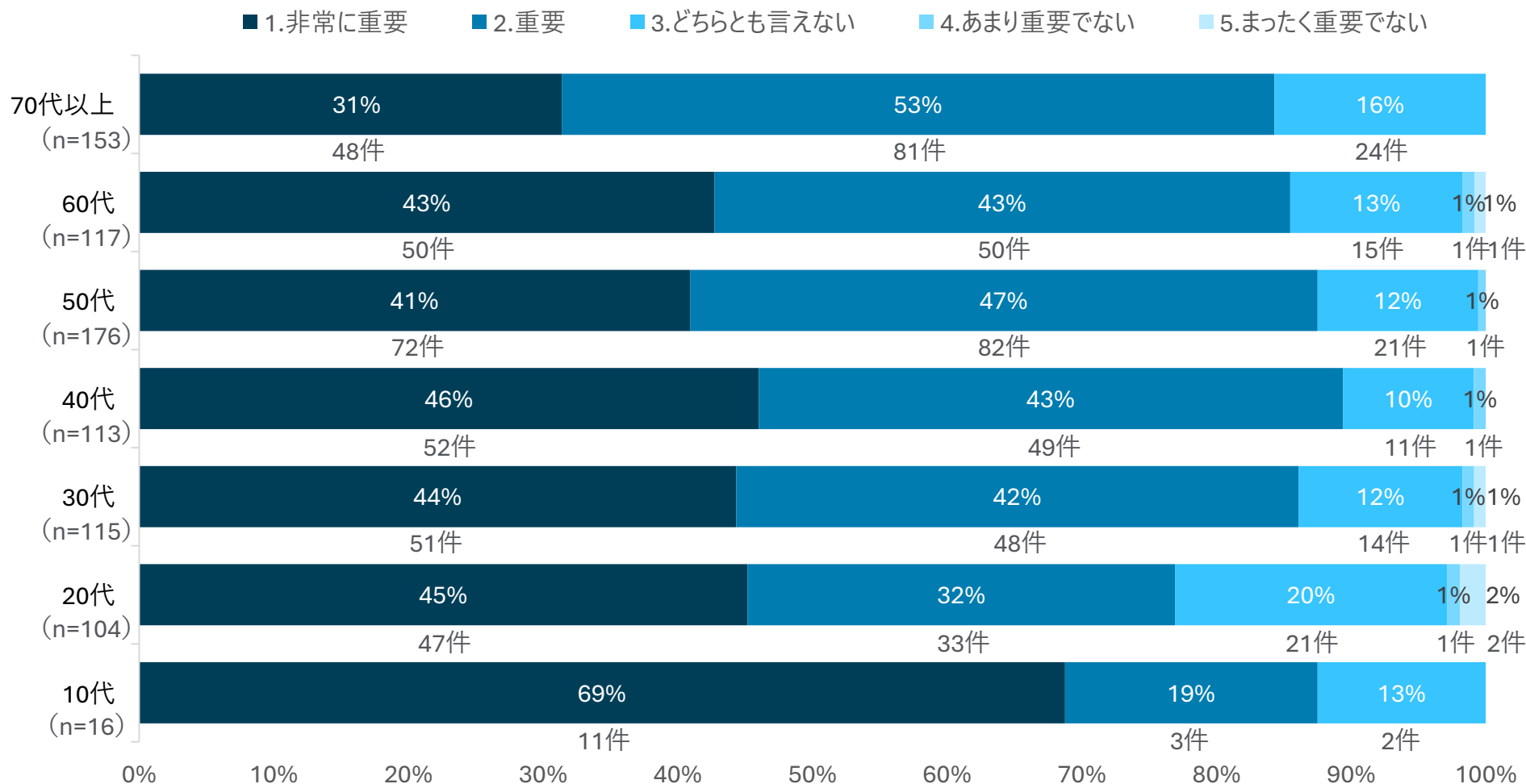
< 参考 > 単純集計

ビジョン04 安全で安心できるセキュリティ対策（実現度評価）



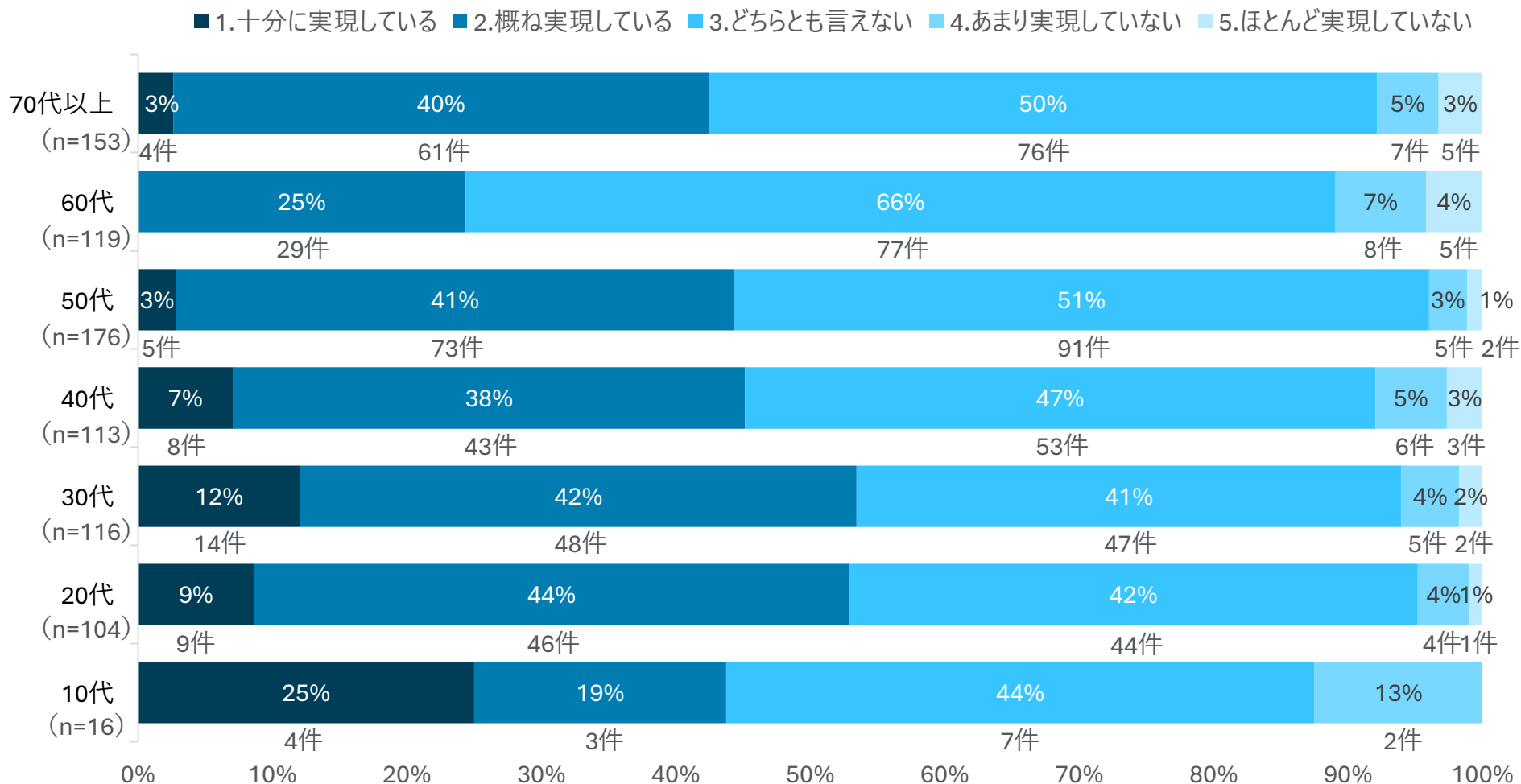
< 参考 > 単純集計

ビジョン04 安全で安心できるセキュリティ対策（重要度評価）



< 参考 > 単純集計

ビジョン05 多様なコミュニケーションの創造（実現度評価）



< 参考 > 単純集計

ビジョン05 多様なコミュニケーションの創造（重要度評価）

